



はちおうじ子ども議会 提言書



子ども議会からの提言

八王子市子ども政策推進協議会 会長様

はじめに

私たち子ども議員は、八王子市の子ども代表として5月に黒須市長より認定され、8月31日の子ども議会に向けて、市についての多くのことを学び、話し合ってきました。

子ども議会の中では7つの委員会から質問や提案を行い、市長、教育長に答えていただき、市の考え方を聞くことが出来ました。大変貴重な経験だったと思います。

今回私たちは、子ども議会のもう一つの目的として、八王子市子ども政策推進協議会に提言を行います。この提言は、子ども議会の「みんなの遊び場委員会」と「子どものしあわせ委員会」から出された、子どもに直接関係する提案と、そのほかの委員会による、私たち子どもが暮らす環境についての提案をまとめたものです。

平成20年11月2日
はちおうじ子ども議会

提言 1

「地域の中にボールあそびも出来る放課後の遊び場をつくろう。」

ドッジボールやキャッチボール、サッカー、バスケットボール、野球などボールを使った遊びは、友達とのコミュニケーションをはかることが出来る、子どもにとって大切な遊びの一つです。

しかし今、私たちは、家や学校の近くにボール遊びができる公園や施設がないので、ボール遊びができません。

また、毎日のように伝えられる不審者情報や事故など、私たちの遊び場が安全な場所ではなくなっています。

利用者の迷惑になるので公園でボール遊びが出来ない、地域にある市民センターも利用率が高く、開放する余裕はないという話が市長答弁にありました。

中学校は放課後の部活動のほかにも、市民の利用が多いという教育長答弁もありました。

現状では、地域の中に子どもの居場所を作ることは難しいことのように思われます。しかし私たちは、子どもには安心して遊べる居場所が身近な地域に必要なと思います。児童館が少ない中、今ある市のいろいろな施設を工夫して「放課後に子どもが遊べる場所」をつくることを提言します。

その 部活のない日曜日の中学校、大人の利用が少ない時間の市民センターなどを地域の子どもが使えるようにします。

その 学校の空き教室や図書室を利用して友達とおしゃべりしたり勉強が出来るような場所を作ります。

その 地域の大人と子どもが協力してこれらの遊び場作りを行います。



提言 2

「子どもの目線でいじめや悩みを解決するための取組みをつくろう。」

私たちの毎日の学校や生活の中で「いじめ」は深刻な問題になっています。周りの人は、学校などでたくさんのいじめの問題を抱えています。例えば、相手の悪口を言ったり、無視をしたりします。最近はインターネット上に「学校裏サイト」というものがあり、ひどい噂や悪口がたくさん書かれています。そのせいで学校へ行けなくなる人もいます。でも、いじめ相談のホットラインなどを利用している人は周りには少ないし、アンケートをとっても本当のことは書けません。もっと子どもの目線で身近に感じられる取組みが必要だと思います。

この取組みを私たちは子ども議会の中で「子どものしあわせ課をつくろう」と提案しました。市長は「子どもの目線も大切にして、市の計画に取り組んでいるこども政策課を『子どものしあわせ課』にしましょう。」と答弁してくれました。そして10月からこども政策課は『子どものしあわせ課』になりました。

このことをきっかけに、大人と子どもが協力して子どもがしあわせになれるように一緒に取り組んでいけたらいいと思い、次の提言をします。

その 裏サイトをつぶして、人のよいところを誉めあう「裏の裏サイト」(誉めサイト)を作ります。

その 相談だけでなく、日常の出来事を話せる「語り場」を作ります。

その 今ある悩み相談電話を利用しやすく、話しやすくできるようにしていきます。

「子どものしあわせ課」には、市役所や学校関係者、子ども、学生、市民みんなが協力して実現したいです。



提言 3

「美しい自然環境を未来につなげていくために。」

私たち子ども議員の中では、たくさんの方が八王子の自然や地球規模の環境問題に関心を持っていました。子ども議会でも地球温暖化防止やまちの緑化、ゴミの減量化、自転車の積極的な利用などの提案が出されました。

これには市長、教育長から市の温暖化防止活動やマイはし運動、マイバッグ運動、学校の緑化をすすめていることなどを答弁していただきました。

八王子は緑あふれる自然に恵まれたまちです。世界に認められた高尾山もあります。私たちはこの美しい環境をこれから先もずっと守っていくことが大切だと思います。

環境問題は直接こども育成計画に関わりませんが、私たちの未来にもつながる大事な問題です。だから子ども議会は、ここに次の提言をします。

その 子どもが積極的に環境問題に取り組めるよう、私たちの学校から緑化活動やエコ活動をすすめます。

その 大人も子どもも身近なところからリサイクルや温暖化防止に取り組めます。

その 私たちだけでなく、未来の子どもたちにも八王子の美しい自然環境が残せるよう、地域の人たちといっしょに取り組めます。



おわりに

私たちは子ども議会の活動で行った学習会の中で、公園作りや環境問題を通じて「市民参加」を勉強しました。私たちの提言も市民みんなが参加して実現することが大切なことだと思います。私たちもこの活動の中で学んできたことを学校や地域の中で活かしていきたいと思います。

子ども議員として私たちみんなが真剣に考えてきた提言です。子ども政策推進協議会の皆さん、どうぞよろしくお願いします。

平成20年11月2日
はちおうじ子ども議会 議長
副議長